

指導者・演奏家に役立つ特別講座

世界的ピアニスト・平成音楽大学 客員教授

第13回ショパン国際ピアノコンクール最高位



HEISEI
COLLEGE
OF MUSIC

フィリップ・ジュジアーノ ピアノマスタークラス

日程／2018年10月16日(火)

時間／13:30~16:40

会場／平成音楽大学 “音楽の広場” ミュージックパーク

聴講料／2,000円 **事前予約**

魅力ある
シヨパン作品と
フランス音楽

～プロフィール～

フィリップ・ジュジアーノ (Philippe Giusiano)



フランス (マルセイユ・1973年) に生まれ、5歳でピアノを始め、13歳 (1986年) リストコンクールにおいて最年少で入賞。16歳で国立パリ高等学院のジャック・ルヴィエのクラスを最優秀で卒業。その後、ザルツブルグ・モーツァルテウム音楽院、アムステルダム音楽院などで研鑽を積む。1990年17歳で第12回ショパン国際ピアノコンクールに初参加で入賞。1995年第13回ショパン国際ピアノコンクールにおいて最高位 (一位なしの二位) を獲得し、世界トップレベルのピアニストとして活躍。

カーネギーホール、コンサートヘボン、スカラ座など、世界的なコンサートホールでのソロ演奏、コルドー、アントニー・ヴィットなど名指揮者やオーケストラとの共演を果たし、ドイツ・オーストリア・カナダなど世界各地で公演。

日本ではショパン全曲・ピアノリサイタルを公演し、フランスの「ショパン・シェ・ジョルジュサンド」「ショパンフェスティバル」ショパンの生家 (ポーランド) での「ドゥシュニキ・ショパン・フェスティバル」など数多くのフェスティバルに招聘されている。また、CDが大好評を博し、中でもショパンの「24の前奏曲」「24の練習曲」においては「深い解釈と誠実な演奏」で「ショパン自身のピアノの響きは、きっとジュジアーノの響きのように違ったに違いない。」と批評家に高い評価を得ている。日本、ポーランドから定期的にマスタークラスレッスンに招聘され、その指導力も高い評価を得ている。現在、平成音楽大学客員教授。

【プログラム】

～シヨパン作品とフランス音楽～

【モデル学生】

13:35~14:20 C.ドビュッシー作曲 「12のエチュード」より第1番
G.フォーレ作曲 ヴァルス・カプリス 第1番 イ長調 Op.30

斉藤 響(3年)
熊本県立第一高等学校卒業

14:20~15:00 F.ショパン作曲 ワルツ 嬰ハ短調 Op.64-2
M.ラヴェル作曲 古風なメヌエット

吉澤 伶南(3年)
宮崎学園高等学校卒業

15:10~15:55 F.ショパン作曲 舟歌 嬰ハ長調 Op.60

玉田 愛圭吏(4年)
熊本市立必由館高等学校卒業

15:55~16:35 F.ショパン作曲 バラード第1番 ト短調 Op.23

鳥居 美月(4年)
熊本信愛女学院高等学校卒業

※楽譜は各自ご持参ください。

お問合せ・申込先

平成音楽大学 広報課

●電話、FAX、Eメールのいずれかの方法でご連絡下さい。

〒861-3295 熊本県上益城郡御船町滝川1658

TEL.096-282-0506・FAX.096-282-7800

koho@heisei-music.ac.jp

